



THE POWER OF **CONNECTED**

Xenon™ 1902G-BF CCB01-010BT-07N-BF

バッテリー不用ワイヤレスエリアイメージング
スキャナおよび充電ベース

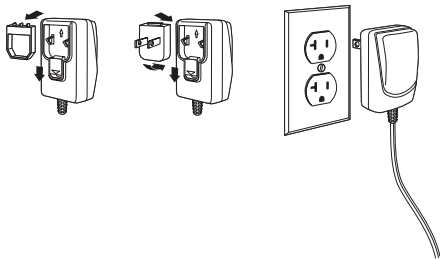
クイック スタート ガイド

注記：装置のクリーニングについては、ユーザズ ガイドを参照してください。

はじめに

ベースを接続する前にコンピュータの電源をいったんオフにし、ベースの接続を完全に行った後、コンピュータの電源を再度オンにします。ベースが接続され電源がオンになっているときは、ベースにスキャナを置いてリンクを確立します。ベースの緑色の LED が点滅して、スキャナの即時充電パックが充電中であることを示します。スキャナを使用していないときは、ベースに戻してください。電源アダプターを使ってスキャナをベースで 35 秒間充電した場合、1 回 1 秒のスキャンで 100 回のスキャンができます。

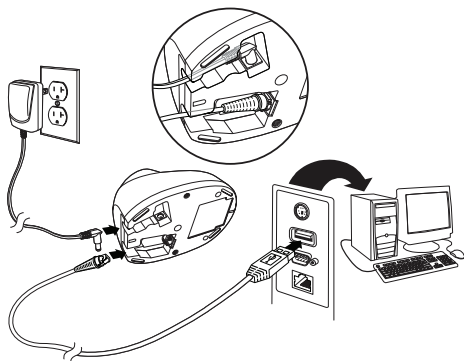
電源の組み立て（付属している場合）



注記：必要な場合は、別途、AC アダプターを注文してください。

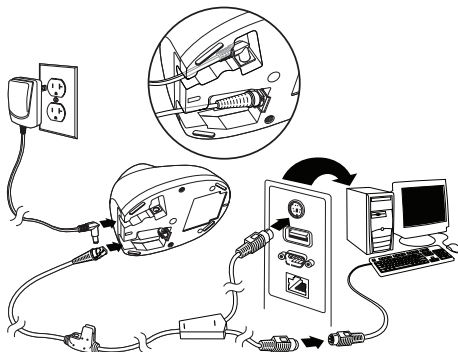
スキャナの接続

USB 接続：

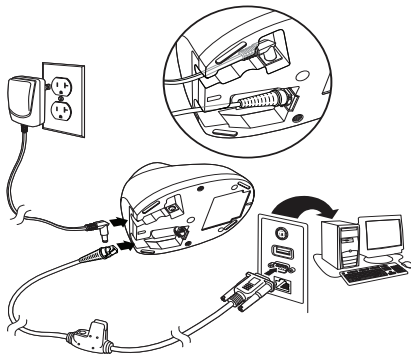


注記：USB ケーブルを使ってスキャナを充電した場合、充電に使用できる電流が低減し充電時間が長くなります。電源アダプターを使うと早く充電できます。

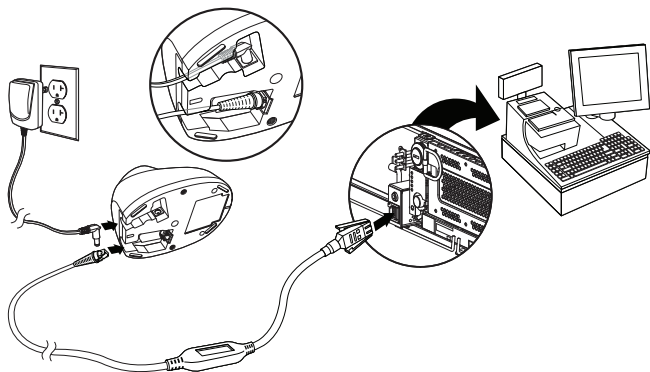
キーボード ウェッジ接続：



RS232 シリアル ポート接続：



RS485:



LED シーケンスと意味

充電する場合、スキャナがベースに収まっているとベースが進行状況を示します。

ベースボタン/LED	充電レベル	およその予想スキャン*
緑色点灯	100%	450
緑色低速点滅	50 ~ 99%	200
緑色高速点滅	30 ~ 50%	100
黄色高速点滅	0 ~ 30%	充電中 - スキャンしないで ください

スキャナがベースから外れて5秒間アイドルを続けると、スキャナから次の反応があります。

スキャナLED	スキャナブザー音	充電レベル	およその予想スキャン*
黄色 点滅3セット	点滅ごとに 2回の短いブザー音	30%	100
赤色 点滅3セット	点滅ごとに 2回の短いブザー音	10%	50

* スキャン回数は、明瞭に印刷されたUPCコードを良好な明るさの中で測定されました。およそのスキャン回数は、ラベルの質、シンボル体系、環境要因の違いによって変わります。

読み取り方法

右のように、ビューファインダからエイミングビームが投射されます。エイミングビームは、バーコードの中央に合わせますが、よく読み取れるよう、いずれの方向からでも当てることができます。



バーコードの上にスキャナを当てトリガーを押して、バーコードの中央にエイミングビームを合わせます。



エイミングビームは、スキャナをバーコードに近づけると小さくなり、バーコードから遠ざけると大きくなります。正しく読み取るために、小さなバーコードの場合はスキャナを近づけ、大きなバーコードの場合はスキャナを離します。

ラミネートされているなど、反射率の高いバーコードの場合は、バーコードをスキャンできるよう、スキャナを傾けなければならないことがあります。

注記：バーコードをスキャンしているときにスキャナのブザー音が3回鳴った場合は、ベースとのリンクが確立されていません。スキャナのブザー音が1回鳴った場合は、ベースとのリンクが確立されています。

初期化

次のバーコードをスキャンすると、初期化されすべてリセットされます。



初期化

RS485 インターフェイス

RS485 インターフェイスはポート 5B にデフォルト設定されています。ポート 9B を使用する IBM POS 端末がある場合、以下の適切なコードをスキャンして、端末をプログラムし、キャッシュレジスタの電源を切って再度オンにしてください。



IBM ポート 9B HHBCR-1
インターフェイス



IBM ポート 9B HHBCR-2
インターフェイス

注記：別の RS485 インターフェイスの選択については、当社ウェブサイト www.honeywellaidc.com で該当する製品のユーザーズ ガイドを参照してください。

USB シリアル

次のコードをスキャンしてスキャナをプログラム設定し、標準の RS232 ベースの COM ポートをエミュレートします。Microsoft® Windows® PC を使用している場合は、Honeywell のウェブサイト (www.honeywellaidc.com) からドライバをダウンロードする必要があります。ドライバは次に使用可能な COM ポート番号を使用します。Apple® Macintosh コンピュータは、スキャナを USB CDC クラス デバイスとして認識し、クラスドライバを自動的に使用します。



USB シリアル

注記：その他の設定（ボーレートなど）は不要です。

USB キーボード（PC）

次のコードをスキャンして、スキャナを USB キーボード（PC）用にプログラム設定します。



USB キーボード（PC）

国別キーボード

キーボードをお使いの国に合わせてプログラムするには、次の国別キーボードのプログラムバーコードをスキャンし、14 ページに記載されている数字のバーコードをスキャンします。そして最後に、保存バーコードをスキャンします。原則として、米国以外の国ではスキャナで @ | \$ # { } [] = / ' \ < > ~ の文字はサポートされていません。



国別キーボードのプログラム

国コード	スキャン	国コード	スキャン
アラブ	91	韓国	93
ベルギー	1	ポルトガル	13
中国	92	ロシア	26
フランス	3	スペイン	10
ドイツ / オーストリア	4	スウェーデン / フィンランド	2
英国	7	スイス	6
ハンガリー	19	タイ	94
IBM 金融	90	トルコ (Q)	24
イタリア	5	米国 (デフォルト)	0
日本	28	ベトナム	95



保存

注記：すべての国コードのリストについては、当社ウェブサイト
www.honeywellaidc.com で該当する製品のユーザーズ ガイドを
 参照してください。

ロックリンク

ロックリンク モードを使ってスキャナをベースにリンクすると、他のスキャナを誤ってベースに入れてもリンクされません。ベースに別のスキャナを入れると、スキャナは充電されますが、リンクはされません。



ロックされたリンク モード
 (単一スキャナ)

別のスキャナを使用するには、スキャナのリンク解除バーコードをスキャンして、元のスキャナのリンクを解除する必要があります。

ロックしたスキャナの無効化

ベースにリンクされている、破損または紛失したスキャナを無効にする必要がある場合は、ロックしたスキャナの無効化バーコードを新しいスキャナでスキャンし、そのスキャナをベースに入れます。ロックしたリンクは無効になり、破損または紛失したスキャナとベースのリンクは解除され、新しいスキャナがリンクされます。



ロックしたスキャナの無効化

スキャナのリンク解除

ベースにリンクしているスキャナがある場合は、新しいスキャナをリンクする前に、これまでのスキャナのリンクを解除する必要があります。これまでのスキャナのリンクを解除すると、それ以降ベースと通信することはありません。スキャナのリンク解除バーコードをスキャンして、スキャナのリンクを解除します。



スキャナのリンク解除

トリガー

次のバーコードをスキャンすると、手動トリガー - 標準モード（読み取るときにトリガーを引く）またはプレゼンテーションモード（スキャナがバーコードを認識するとアクティブになる）でスキャナを使用できます。

注記：プレゼンテーションモードでは電力が継続して流れるため、このモードでは外付けの電源アダプターを使用することをお勧めします。



手動トリガー - 標準
(デフォルト)



プレゼンテーションモード

一時的ストリーミングプレゼンテーション™ モード

スキャナがベースに入っている場合、ベースにあるページボタンを押すと、ストリーミングプレゼンテーションモードを開始することができます。スキャナは10秒間プレゼンテーションスキャナとして機能します。10秒間のタイムアウト前にバーコードをスキャンすると、タイマーが新たに開始されます。手動トリガーに戻るには、スキャナをベースから持ち上げます。タイムアウトを10秒以外に変更するには、**一時的ストリーミングプレゼンテーションタイムアウト**コードをスキャンして、次にプログラムチャートにあるミリ秒単位のタイムアウトの長さをスキャンします。**保存**をスキャンして、タイムアウトの長さを保存します。

10 秒 = 10,000 ミリ秒 最長タイムアウトは 30 分または 1,800,000 ミリ秒です。



一時的ストリーミングプレゼンテーションタイムアウト

スキャナがベースから外されている場合、ページボタンを押すとスキャナがページされ、トリガーが押されるまでビープ音が鳴り続けます。

サフィックス

バーコードの後にキャリッジリターンを追加する場合は、CR サフィックスの追加バーコードをスキャンします。バーコードの後にタブを追加するには、タブ サフィックスの追加バーコードをスキャンします。サフィックスを削除するには、サフィックスの削除バーコードをスキャンします。



CR サフィックスの追加



タブ サフィックスの追加



サフィックスの削除

すべてのシンボル体系へのコード ID プレフィックスの追加

コード ID プレフィックスをすべてのシンボル体系に一度に追加するには、次のバーコードをスキャンします。



すべてのシンボル体系へのコード ID プレフィックスの追加
(一時的)

注記：すべてのコード ID のリストについては、当社ウェブサイト www.honeywellaidc.com で該当する製品のユーザーズ ガイドを参照してください。

機能コードの送信

この選択肢が有効で、スキャンされたデータに機能コードが含まれていると、スキャナはその機能コードを端末に送信します。これらの機能コードについてのチャートは、ユーザーズ ガイドに記載されています。スキャナがキーボード ウェッジ モードになっている場合、スキャンコードは送信される前にキーコードに変換されます。



有効
(デフォルト)



無効

プログラミング チャート



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



A



B



C



D



E



F



保存

EZConfig スキャン

スキャナの追加機能にアクセスするには、オンライン設定ソフトウェアツールの EZConfig をお使いください。当社ウェブサイト www.honeywellaidc.com でダウンロードできます。

テクニカル サポート

テクニカル サポート、製品サービス、および修理の連絡先は、www.honeywellaidc.com をご覧ください。

限定保証

限定保証については、www.honeywellaidc.com に移動し、Resources > Warranty を選択してください。

特許

特許情報については、www.hsmpats.com を参照してください。

ユーザー マニュアル

このドキュメントの各言語版については、およびユーザーズ ガイドのダウンロードについては、www.honeywellaidc.com を参照してください。

Disclaimer

Honeywell International Inc. (“HII”) reserves the right to make changes in specifications and other information contained in this document without prior notice, and the reader should in all cases consult HII to determine whether any such changes have been made. The information in this publication does not represent a commitment on the part of HII.

HII shall not be liable for technical or editorial errors or omissions contained herein; nor for incidental or consequential damages resulting from the furnishing, performance, or use of this material. HII disclaims all responsibility for the selection and use of software and/or hardware to achieve intended results.

This document contains proprietary information that is protected by copyright. All rights are reserved. No part of this document may be photocopied, reproduced, or translated into another language without the prior written consent of HII.

Copyright © 2016-2018 Honeywell International Inc. All rights reserved.

Web Address: www.honeywellaidc.com